

刊夕日十二月一十

日刊俵日五紙日五
日休刊一ヶ月廿五紙
郵税十五部一紙二部
印刷費三行四十五紙
場所指定二行四十紙
發行所 牛谷政事
發行所 牛谷政事
発行所 牛谷政事
発行所 牛谷政事

小名濱に設置される 海軍の石炭液化工場

重々たる運搬に喜ぶ町民
十萬坪の敷地提供に腹算

本縣下に一ヶ所を豫定されてゐる海軍省の石炭の液化（ガスリン製造）工場は山口縣の宇部外に九州で三ヶ所及び北海道に於て二ヶ所を設立すべく今議會に上程される筈であつて右は五年計費の下に配當保償、欠損補填等をも成案されてゐるものゝ如く本縣では小名濱町が既に確定的なものとなつてゐるが同敷地の最低十萬坪を要するものと唱ひられ同町では東北振興の火力發電設置に次ぐ重々たるの有卦に喜ぶ或る程度までの犠牲を拂つても好位置の敷地買収に應ずべく町民を擧げて

水守神社の 建設着手

漸く準備を整へて
平町外四ヶ村の水田七百町歩に灌漑する愛宕江農業水利の開發者である水守治右工門の恩に報ずるため豫めて同組合に計畫中であつた水守神社の奉祀建設は石城郡野井村の山地内に境内を攝み藩主内藤公をも共に祀ることになつてゐるが漸く諸準備を整ひ得たので近く工事に着手すると

磐炭の電柱移轉で 第四校の委員會 最後の肚を決めた平町

平町では明二十一日午前十時第四小學校委員會を開き同校新設地の磐炭發電所動力線の移轉に關し協議の筈であるが問題は一處餘留の移轉費關係であつて磐炭側では同町の交渉に對し炭礦三町七の負擔を解答したが平町には豫めて磐炭から取つてゐる一札があるので之れが法律的の研究も専門家により經てゐるものゝ如く最後に於ては相當強硬に

検診日割

平町では例年の如くトラホームの検診施行に關し囑託醫師その他と期日を打合せ中であつたが来る二十六日の田町を皮切りに十二月八日まで施行

常識講座

ボリチオンは政治學者、政論家或は政治家また政客、政界屋のことだ、ボリチクスは政治學、政論または政治、權謀の類を指し、ボリリッシュと云へば波蘭人とか波蘭語の事

十一月三十日	師鈴木亮	十一月三十日
十二月一日	十二月一日	十二月一日
十二月二日	十二月二日	十二月二日
十二月三日	十二月三日	十二月三日
十二月四日	十二月四日	十二月四日
十二月五日	十二月五日	十二月五日
十二月六日	十二月六日	十二月六日
十二月七日	十二月七日	十二月七日
十二月八日	十二月八日	十二月八日
十二月九日	十二月九日	十二月九日
十二月十日	十二月十日	十二月十日
十二月十一日	十二月十一日	十二月十一日
十二月十二日	十二月十二日	十二月十二日
十二月十三日	十二月十三日	十二月十三日
十二月十四日	十二月十四日	十二月十四日
十二月十五日	十二月十五日	十二月十五日
十二月十六日	十二月十六日	十二月十六日
十二月十七日	十二月十七日	十二月十七日
十二月十八日	十二月十八日	十二月十八日
十二月十九日	十二月十九日	十二月十九日
十二月二十日	十二月二十日	十二月二十日
十二月二十一日	十二月二十一日	十二月二十一日
十二月二十二日	十二月二十二日	十二月二十二日
十二月二十三日	十二月二十三日	十二月二十三日
十二月二十四日	十二月二十四日	十二月二十四日
十二月二十五日	十二月二十五日	十二月二十五日
十二月二十六日	十二月二十六日	十二月二十六日
十二月二十七日	十二月二十七日	十二月二十七日
十二月二十八日	十二月二十八日	十二月二十八日
十二月二十九日	十二月二十九日	十二月二十九日
十二月三十日	十二月三十日	十二月三十日

鎮守社に報告後 聚樂館で送別會

新入營兵の爲め町主催で

平町に於ける本年度の入營兵は本籍寄留を合せて左記四十一名で町では来る二十七日午前九時縣社鎮守社に報告を済まし同十時から聚樂館に於て送別會を催すと

十一月二十一日
步兵 鈴木 泰久(新川町)
同 吉田 直吉(鍛冶町)
十二月十日
鐵道兵 植根 正(長橋町)
電信兵 鈴木 幹男(北目町)
飛行兵 木村 正行(下川原)
步兵 永山 勝經(四丁目)
加藤 政英(白銀町)
和 光雄(久保町)
伊藤 正雄(胡澤澤)
仲井 秀三(南町)
川角 幸一(長橋町)
吉成 浩(田町)
松本清太郎(立町)
野砲兵 齋藤 定雄(下川原)
同 二面 直記(材木町)
山砲 鈴木 久次郎(細屋町)
輜重兵 辻 光雄(櫻町)
同 梁 光雄(櫻町)
看護兵 眞田 朝春(古鍛冶)
十二月十日
步兵 渡邊仙一郎(長橋町)
同 林 三郎(新川町)
同 尾島 昌淨(研町)
十二月十日
騎兵 長谷川圭吉(三丁目)
同 安田 義隆(田町)

濱通に比較的多い 町に對する給付金

縣下に於ける第一位は中村 第二は小名濱第三は原町

町村財政の貧弱に對して交付された臨時給付金は總額五十万五千五百三十四圓と稱する相當大きなもので交付渡れは町では第二の給付に浴すべく運動を起すことになつたが今回の給付基準は大體國庫稅一戸當りの金額が全國の標準以下にあるものと其の他若干特殊の事情を附加さうとしたものゝ如く縣下に於て町としての多額な交付は

中村八八三圓 小名濱六二〇七圓
原町六二〇七圓 島島四七三圓
久の濱五二八圓 常葉四五二圓

平水道の地震被害 復舊費七百五十圓

今月一杯に復舊の見込み

平町の上水道水路は去る三日此の二ヶ所約六百圓の修理費を要し其の他に於ける町役場前の消防栓及び三、四丁目計四十一ヶ所に於ける管の被害があらうと思はれるが被害があらうと思はれるが被害があらうと思はれるが被害があらうと思はれる

内郷村の腸チブス 六十二名に増加

好間村には現在十八名

石城郡内郷村に於ける腸チブスは今二十日に至り六十二名に増加し斯の如く一ヶ村で多數の患者を現在するは縣下に於てなかつたことであるが、これは防疫の爲め大重になつてゐるが依然終結の模様なく尙ほ同村から平局に通動せる電話係員根本富市(○)患者は十八日夜遂に死亡した又好間村に於ける患者は十八名を算して一から十九日まで十日間總覽に供してゐるが今年の總覽より二十二名多かつた

若き母に 夫の無情

不在中内縁を迎へ
石城郡湯本町の檜城一九日産業熊坂熊蔵(三)は家計難から二女はるみ(二)を去る昭和八年十月十六日の時周旋屋の手で愛知縣知多郡西浦町字津水の川端ガレエ工場の工女に入れたところ其の世話するものがあつて同工場の男工富山縣新川郡山崎村宇殿熊長作弟重義(三)の妻となりはるみが懐妊した昨年五月重義の許に入籍した同年分岐のため前記湯本町の賢父のところへ歸つてゐると重義は妻の不在中に同地の工女中川たみ子(三)なるものと内縁を約し同棲してはるみを願ふため今二十日の説諭方を平署を経て工場地警察署に願出た

逃けた娘の 搜索と説諭

生活苦の實父から
新瀧縣北浦原郡黒川村の下笹榎本長太郎長女きよ(三)は家計困難のため同郡乙村平木田隣前料理店兩國厚方の女中奉公に入り郷家の生活を助けてゐたが去る十月十八日豫て懸ろになつてゐる平木田隣前江端熊蔵長男傳一郎(三)と手を携へて逃走し目下石城郡小

有權者の名簿繰 覽者昨年より多

平町では衆議院議員並に町會議員選舉有權者名簿を去る五日から十九日まで十日間總覽に供してゐるが今年の總覽より二十二名多かつた

有權者の名簿繰 覽者昨年より多

平町では衆議院議員並に町會議員選舉有權者名簿を去る五日から十九日まで十日間總覽に供してゐるが今年の總覽より二十二名多かつた

農業方面

本縣經濟部 13

綿羊講座

飼料を給與する場合は常に大根、蕪菁または青草を細切し混合して與ふるものにして又生後二、三ヶ月を経れば多くは青草時期となるを以て仔羊の食するに従ひ成るべく早く青草を給與するのが最も良好である。

(一) 蕃殖綿羊の飼養、蕃殖綿羊即ち種綿羊は牝牝共大切にして其の飼養は特に注意し殊に於ては其の及ぼす影響甚くなるを以て一層の注意を必要とするものである。

休種は肉付適度で繁殖し、常々旺盛であるべく飼養することが必要である故に飼料は消化よく蛋白質に富む粗飼料(青草及び乾草、蕪菁及び濃厚飼料(大麦、大豆粕、玉蜀黍)を適度に與へ運動を充分に行はしむ、種牝羊の繁殖は蕃殖成績に多大の影響を及ぼすもので種付期の適當の繁殖は双仔を多からしめ又生産を多からしむる故に種付一ヶ月前より飼料を増給し良質の青草を與へる様にすることがよい。

一旦妊娠せし場合は自然に食慾を増し胎兒の發育と共に養分を多量に要求するにより次第に消化し易く蛋白質、礦物質に富む飼料(大豆粕、蕪菁)を増給し胎兒の發育を完全ならしむべし、仔羊育成に續く不振は多く妊娠中の繁殖不良が原因するを以て特に飼料の給與に注意し尚ほ運動を充分に與へる様にし、而して分娩すれば泌乳するにより良質の飼料に成るべく多汁の飼料(根菜類)を混與することが必要である。

各専門門醫擔當

磐城共濟病院

院長 醫學博士 久喜部谷長
電話 町平 四六一番

町屋紺平

藤沼醫院

番七〇五電

醤油味噌 調味料 正味 節食料品

お醤油は ヤマフル

山崎合名會社

明治生命磐城代理店 山崎與三郎

電話 本営業部 二七〇番 本店部 二七番

産科、婦人科 長木村寅次郎

外科 醫學博士 木宗八

藥局 藥劑師 大岩俊雄

平町新川町九一

入院隨時 病室完備

木村病院

電話 一六四番

防寒用特許品

股方純毛防縮加工シャツ	Y2-50.00, Y3-80.00
婦人純毛防縮加工シャツ	Y5-00.00, Y5-50.00
婦人純毛防縮加工シャツ	Y2-50.00
婦人毛ミヤコ真綿入	Y3-80.00
本代表最新柄婦人ショール	Y1-80.00, Y9-80.00
本ラックダ毛製品	Y7-50.00, Y9-50.00
婦人セーム手袋	Y0-70.00, Y2-30.00

………其他毛製品・豊富陳列………

ツルヤ 平四電一四〇

産科、婦人科

根本醫院

平町南町五二 電話三四番

入院隨時 手術室完備

根本貞次郎 根本貞雄

齒科開業

此の度左記の處に診療所を開業仕り候間此段御通知申上候

診療科目 口腔外科、補綴科、保存科、齒列矯正科、小兒齒科、(其他齒科一覽)

毎日晝夜診療 日曜午後休み

平町田町(藤田女學校前)

齋藤齒科醫院

齋藤賢三

食事 喫茶 酒場 兼ねた

レストラン

ザラン

平町 電話 352

お知らせ ドクミのおてかん酒

風流一品 料理致します

コップ御酒に 湯豆腐サーブ

南町 コカゲ

スペイン G・H・N 元詰

ゴルフポートワイン

甘味葡萄酒 1・10

貴婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です

(平2) 西村屋藥舗 (電3)

診療科目 一、齒科一般 保存科、補綴科、齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿腫科、レントゲン科

中野齒科醫院

院長 日本齒科醫學士 中野惠次

平町田町(松月堂向ひ) 電話五〇九番

和洋鋼鐵、金物問屋

釜屋商店

九九・九電

便利で 經濟な 日下家政婦會の 派出婦を御利用

身元確かで品行方正ですから 何をお任せしてもご安心です

平町字田町十八(西村屋横町)

日下家政婦會

會長 日下すい子

電話 七二三番

内科、小兒科、外科、花柳病科、耳鼻咽喉科、レントゲン科

高久病院

平町田町 電話五二三番